

福祉用具研修 (移乗補助用具編)

～ スライディングボード、リフトなど ～

私たち理学療法士は、日常業務において福祉用具の選定や助言を求められることがあります。その際、皆さんは根拠を持って提案できているでしょうか？

今回の研修は、移乗補助用具について実際に福祉用具の体験を行い、基本的な使い方を学ぶ研修となっています。また、研修プログラムの中には日々の困りごとや悩み事を共有・相談する時間も設けています。

患者・利用者の安全で豊かな生活を保障するために欠かせない福祉用具の知識を身に付け、日々の業務に活かしましょう！

日 時：令和5年2月19日(日) 13:00～16:00 (受付 12:30)

講 師：正木健一氏 (介護シヨップ蓮・理学療法士)

場 所：総合リハビリテーションセンター 管理棟3階研修室
福祉用具展示ホール
(〒651-2181 神戸市西区曙町1070)

対 象：兵庫県理学療法士会 会員 (参加費：無料)

定 員：40名 (先着順)

※定員に達し次第、申込を終了とさせていただきます。

申 込 方 法：協会HPよりお申し込みください。(セミナー番号 106752)

[申込×切] 令和5年2月12日(日)まで

生涯学習制度：登録理学療法士更新 3.0ポイント

[カリキュラムコード 149 福祉用具]

認定・専門理学療法士更新 3.0点

感 染 対 策：本研修は、『実技研修会開催にあたっての感染対策指針』に従って開催いたします。詳細は次ページをご確認ください。

※ 新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、研修会の開催を中止させていただく場合があります。

[お問い合わせ] 一般社団法人兵庫県理学療法士会 保健福祉部

E-mail : pt_hfb@yahoo.co.jp 担当：安部

(お問い合わせの際は、上記アドレスのメールが受信できるように設定をお願いします。)

【実技研修会開催にあたっての感染対策指針】

1. 当日までの対応

- ① 1週間前からの健康観察実施
➔ 書式は申込〆切後にメールにてお送りします。当日の受付時にご提出ください。
- ② ワクチン接種が3回済みであり、尚且つ3回目の接種から2週間以上経過していること
- ③ 参加者が濃厚接触者ではなく、また家族・職場等に濃厚接触者がいないこと
- ④ 職場・家族に陽性者が出た場合には主催者へ要連絡
- ⑤ 参加にあたり、所属施設の了解が得られていること

2. 当日の対応

- ① 会場スペースの確保(キャパの1/2以下の人員)
- ② 換気の徹底(常時2点以上の換気)
- ③ 受付時の検温と実技練習前後のアルコール消毒を実施する(士会にあり)
- ④ N95マスクを着用
➔ 主催者が用意し、当日配付いたします。
- ⑤ 実技練習中はアイシールドもしくはフェイスシールド着用
➔ 参加者各自で準備し、当日、ご持参ください。
- ⑥ 実技ベッドの間隔を十分に取り、ペアを変えない(可能であれば2m離れるくらいゆったりとスペースを使用)
- ⑦ 孤食・黙食(昼食有の場合)
- ⑧ 講習会から48時間以内の体調管理(発熱・喉の痛みなど)を主催者へ報告を依頼する
- ⑨ 研修後陽性者が出た場合の参加者への緊急連絡先の取得(すぐに連絡が取れるようにする)